



営農NEWS



秋冬野菜（レタス、ハクサイなど）の育苗中における べと病や細菌性病害などの発生に注意しましょう

8 月後半から 9 月にかけては、レタスやハクサイなど秋冬野菜の育苗時期となりますが、この期間中に天候が不安定となって降雨の日が続いたり、台風が襲来しますと、育苗場所がやや多湿の条件になり、病害の発生しやすい環境条件となってしまいます。本年も、8 月後半に台風が連続して襲来し、また、向こう 1 か月予報（8 月 18 日発表）によりますと、天気は数日の周期で変わり、平年に比べ曇りや雨の日が多く、降水量は平年並または多い確率ともに 40%と予想され、病害の発生を助長する懸念があります。このため、育苗中は常に作物を注意して観察し、病害の発生初期における薬剤防除を徹底してください。

【育苗中における病虫害防除のポイント】

- 1 育苗場所は、出来るだけ清潔を保つように努め、ハウス内外の除草を常に徹底しておきましょう。
- 2 育苗中は適度なかん水に努め、過湿、過乾燥にならないようにします。また、生育に応じてポットやトレイのずらしを行い、通風、採光を良好に保って健苗な株を育てます。
- 3 育苗中は病虫害の発生を常に注意深く観察し、確認したときは早急に防除を行ってください。また、散布後には必ず防除効果を確認して、次の防除の参考にしてください。
- 4 育苗中に生育不良や病虫害の発生したものは、早期に育苗ハウスから持ち出してビニール袋内などで腐熟させるなど適切に処分し、決して本圃には持ち込まないようにします。
- 5 育苗期間中は、必要のない植物等の持込を避けましょう。市販の観賞植物や鉢物などは、病虫害を知らずに持ち込む危険を潜めています。

表 1 レタス、非結球レタスべと病の主な防除薬剤（平成 28 年 8 月 22 日現在）

薬 剤 名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数
ランマンフロアブル	2,000 倍	収穫 3 日前まで / 3 回以内
レーバスフロアブル	2,000 倍	収穫 7 日前まで / 3 回以内
シグナムWDG	1,500～2,000 倍	収穫 14 日前まで / 1 回

表 2 レタス、非結球レタス斑点細菌病の主な防除薬剤（平成 28 年 8 月 22 日現在）

薬 剤 名	希釈倍率	使用時期		使用回数
		レタス	非結球レタス	
カスミンボルドー	1,000 倍	収穫 7 日前まで	収穫 21 日前まで	4 回以内
カセット水和剤	1,000 倍	収穫 7 日前まで	収穫 21 日前まで	2 回以内
キノンドーフロアブル	800～1,000 倍	収穫 21 日前まで	収穫 30 日前まで	5 回以内

表 3 ハクサイべと病の主な防除薬剤（平成 28 年 8 月 22 日現在）

薬 剤 名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数
ランマンフロアブル	2,000 倍	収穫 3 日前まで / 4 回以内
ジャストフィットフロアブル	5,000 倍	収穫 7 日前まで / 3 回以内
プロポーズ顆粒水和剤	1,000 倍	収穫 7 日前まで / 2 回以内
ダコニール 1000	1,000 倍	収穫 7 日前まで / 2 回以内
ホライズンドライフロアブル	2,500～5,000 倍	収穫 14 日前まで / 3 回以内
ペンコゼブ水和剤	600 倍	収穫 30 日前まで / 1 回

表 4 ハクサイ黒斑細菌病の主な防除薬剤（平成 28 年 8 月 22 日現在）

薬 剤 名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数
バリダシン液剤 5	500 倍	収穫 3 日前まで / 3 回以内
スターナ水和剤	1,000 倍	収穫 7 日前まで / 3 回以内
カセット水和剤	1,000 倍	収穫 21 日前まで / 2 回以内
Zボルドー	500 倍	— / —

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

※JA全農いばらきホームページでもご覧になれます。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040